



SAP Ariba 

機能の概要

SAP Ariba Spend Analysis 用の SAP ERP および SAP S/4HANA の統合

Andy Rubinson, SAP Procurement Product Success

一般提供予定: 2022 年 5 月

PUBLIC

機能の概要

説明: SAP Ariba Spend Analysis 用の SAP ERP および SAP S/4HANA の統合

今までの課題

独自の抽出機能を構築する必要がある場合 (通常、この作業には 60 時間から 80 時間かかります)、お客様にとって Ariba Spend Analysis の採用は困難です。これは、お客様のコスト、労力、および時間の増大につながります。

SAP Ariba で問題解決

SAP Ariba Cloud Integration Gateway (CIG) と SAP Master Data Services (MDS) を利用して、SAP Ariba Spend Analysis 用に追加設定不要の SAP ERP および SAP S/4HANA の統合を行います。

これにより、必要に応じて、カスタマイズのためのビジネスアドイン (BAI) も提供されます。

主なメリット

- データ抽出プロセスを簡略化および迅速化します。
- 追加設定なしの統合により、価値実現までの時間が短縮されます。
- データ抽出のための労力と時間が削減されます。

対象ソリューション

SAP Ariba Spend Analysis

関連情報

この機能は、該当するソリューションを使用しているすべてのお客様に対して自動的に有効になりますが、**お客様が設定する必要があります。**

この機能を有効化するには、Spend Analysis 展開リーダーと協力して、適切なイネーブルメントおよび設定を行ってください。

設定オプションのドキュメントを参照してください。

前提条件と制限事項

- SAP S/4 HANA オンプレミスまたは ECC 6.0 以上
- 関連マスタデータを MDS にインポートします (MDNI またはマスタデータ抽出機能を使用)
- SAP ERP および SAP S/4HANA SP 0015 以降向けの SAP Ariba Cloud Integration Gateway アドオン

制限事項 - この機能と併用できるのは、SAP ERP または SAP S/4HANA オンプレミスシステムの 1 つのインスタンスのみです。multi-ERP シナリオ (異なるデータマスタ) はサポートされていません。

- 現在のサポート対象は、データが米国および EU のデータセンターにある SAP Ariba Spend Analysis のお客様です。

機能の概要

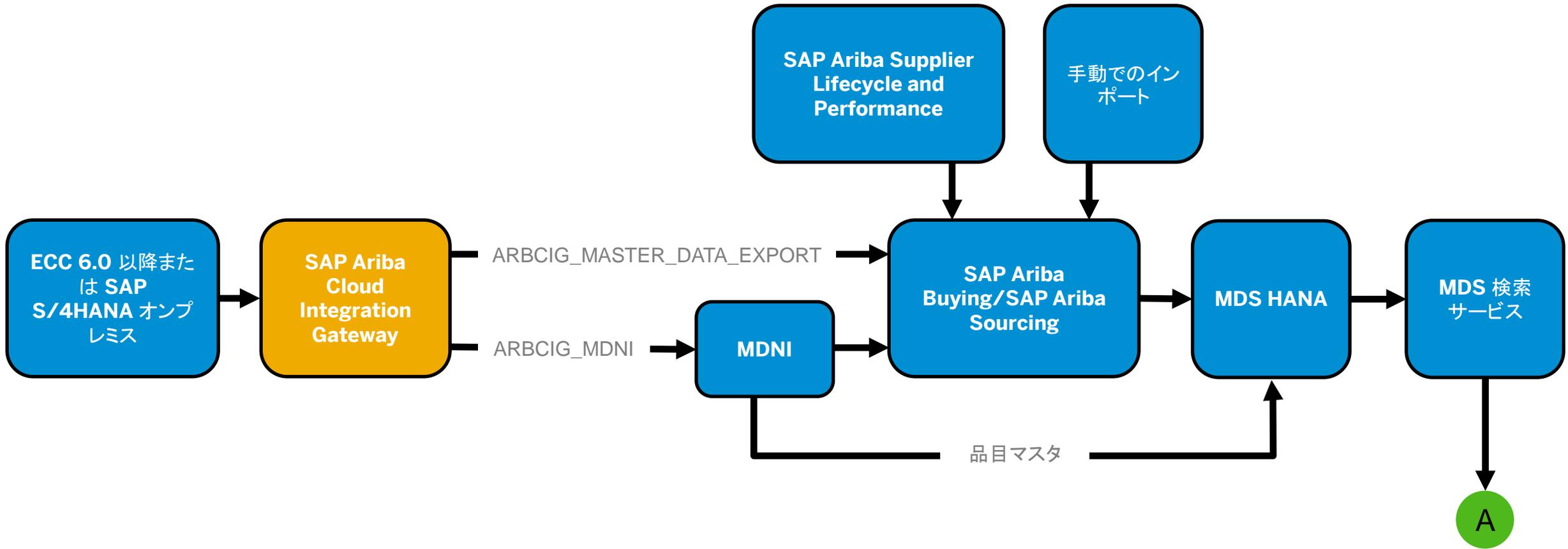
説明: **SAP Ariba Spend Analysis 用の SAP ERP および SAP S/4HANA の統合**

機能の詳細情報

- ECC 6.0 以降および SAP S/4HANA オンプレミスをサポートしています。
- SAP ERP システムからの請求書、注文書、およびフレックス取引データの抽出に CIG を使用します。
- 7つのマスターデータファイルを抽出するために HANA 上で MDS を使用する必要があります。
- Spend Analysis Data Stager により、取引と関連マスターデータが自動的に統合され、Ariba Spend Analysis に入力されます。
 - 請求書
 - 注文書
 - コストセンタ
 - 品目マスタ/品目
 - ユーザー/申請者
 - 総勘定元帳/勘定科目
 - 会社サイト/プラント
 - ベンダ/サプライヤ
 - 品目グループ/ERP 商品分類

機能の概要

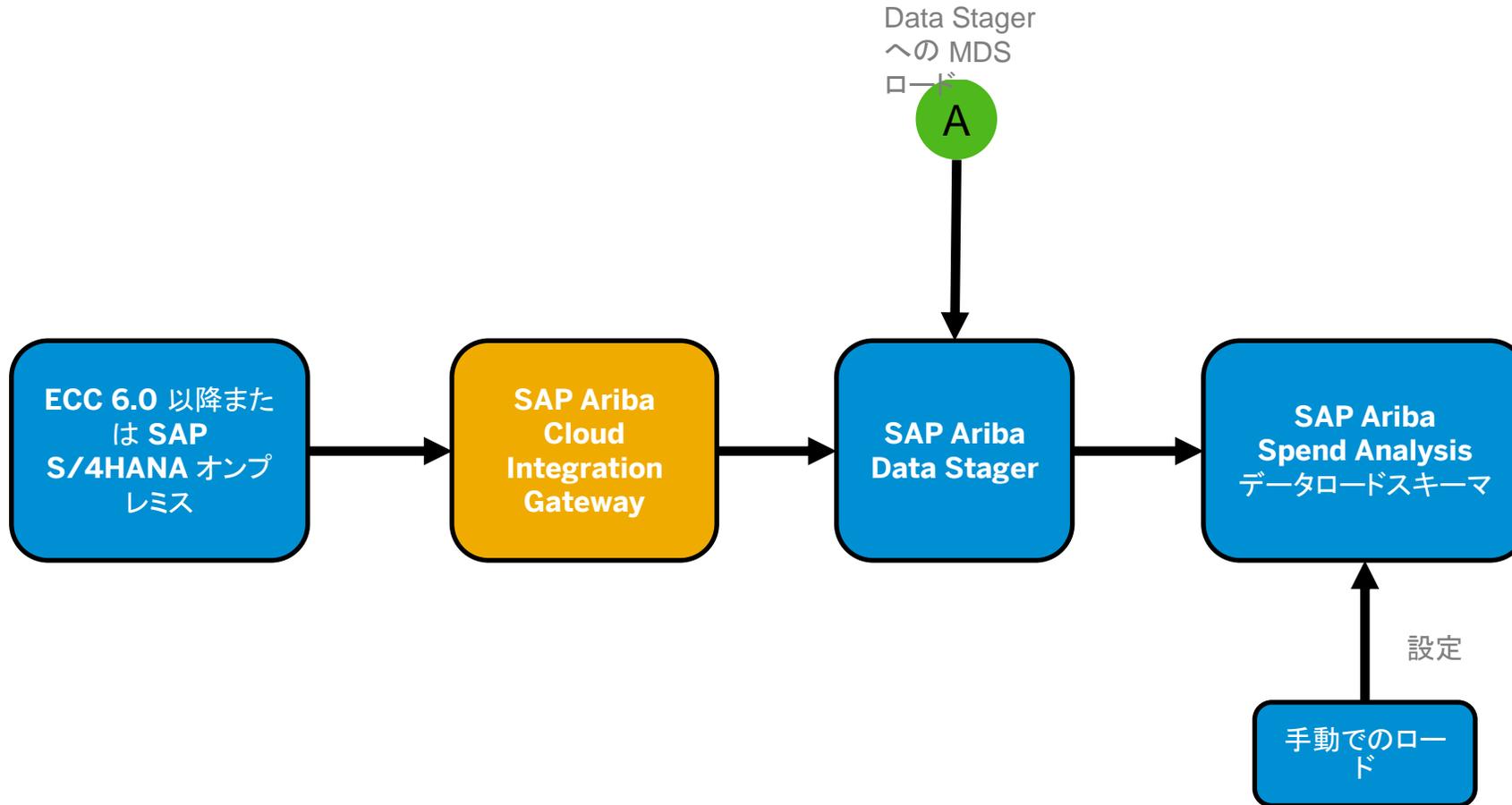
説明: SAP Ariba Spend Analysis 用の SAP ERP および SAP S/4HANA の統合
マスタデータフロー



機能の概要

説明: SAP Ariba Spend Analysis 用の SAP ERP および SAP S/4HANA の統合

取引ファイルおよび設定フロー



機能の概要

説明: SAP Ariba Spend Analysis 用の SAP ERP および SAP S/4HANA の統合

機能

1. テスト実行なのか、実際の実行なのかを選択することができます。
2. 期間を選択することができます。
3. 指定の日付範囲を選択することができます。
4. バッチサイズを設定することができます。

メリット

- 抽出機能が定期的に行われるようにスケジュールすることができ、データを自動的に抽出して、Spend Analysis に送信することができます。
- ERP 統合の拡張性が向上します。

SAP Ariba Spend Analysis Extraction Report

Set Filters

Mode of Execution

Test Run 1

Directory Path:

Transactional Data

Purchase Order Invoice

Load Options

Date and Time Period 2

Time Period

- Q Last Quarter
- M Last Month
- Q Last Quarter
- Y Last Year

Custom Date Range

From 3

To

Default Configuration

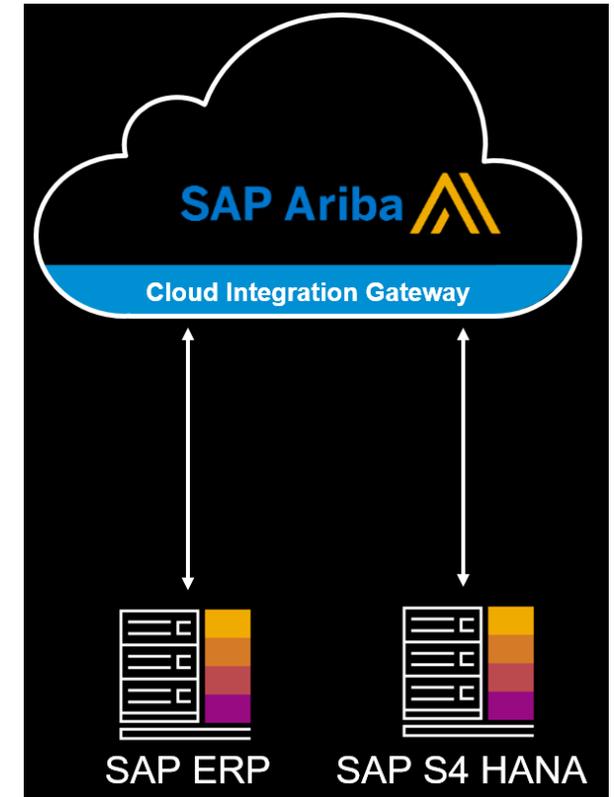
Language	EN
Logical System	Q8JCLNT002
Batch Size	10.000
Packet Size 4	5.000

SAP Ariba Cloud Integration Gateway とは

- SAP Ariba Cloud Integration Gateway は、SAP Cloud Platform Integration サービスによって有効になる IaaS (Integration-as-a-Service) ソリューションです。
- このクラウド統合ソリューションでは、1 つのゲートウェイ経由で Ariba Network および SAP Ariba クラウドアプリケーションに簡単かつ効率的に統合できる方法が提供されます。
- SAP Ariba Cloud Integration Gateway により、バックエンドシステムおよび取引先とすばやく簡単に接続することができます。
- 直感的なセルフサービスツールでは、プロセスを迅速に設定、拡張、およびテストすることができます。また、アップグレードおよび監視が自動化され、取引を円滑に進めることができます。

SAP Ariba Cloud Integration Gateway の概要

- ❖ SAP Ariba のすべてのお客様が追加料金なしで使用することができます。
- ❖ SAP ERP のユーザーライセンス (間接使用) に影響はありません。
- ❖ 追加のソフトウェアライセンス (ミドルウェアまたは iPaaS) は必要ありません。
- ❖ SAP Ariba ソリューションからアクセスできます (追加ログイン不要)。
- ❖ Spend Analysis など、ソーシングから決済までのプロセス全体をカバーする 100 超のインターフェイスについて追加設定なしの統合を実現します。
- ❖ [SAP Cloud Platform Connectivity](#) によりセキュリティ保護されます。
- ❖ 既存のミドルウェアを使用するお客様との取引をサポートします。



フォローをお願いします。



www.sap.com/contactsap

© 2022 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

本書のいかなる部分も、SAP SE 又は SAP の関連会社の明示的な許可なくして、いかなる形式でも、いかなる目的にも複製又は伝送することはできません。

本書に記載された情報は、予告なしに変更されることがあります。SAP SE 及びその頒布業者によって販売される一部のソフトウェア製品には、他のソフトウェアベンダーの専有ソフトウェアコンポーネントが含まれています。製品仕様は、国ごとに変わる場合があります。

これらの文書は、いかなる種類の表明又は保証もなしで、情報提供のみを目的として、SAP SE 又はその関連会社によって提供され、SAP 又はその関連会社は、これら文書に関する誤記脱落等の過失に対する責任を負うものではありません。SAP 又はその関連会社の製品及びサービスに対する唯一の保証は、当該製品及びサービスに伴う明示的保証がある場合に、これに規定されたものに限られます。本書のいかなる記述も、追加の保証となるものではありません。

特に、SAP SE 又はその関連会社は、本書若しくは関連の提示物に記載される業務を遂行する、又はそこに記述される機能を開発若しくはリリースする義務を負いません。本書、関連プレゼンテーション、および SAP SE またはその関連会社の方針および予定されている将来の開発、製品、またはプラットフォームの方向性および機能は、すべて変更される可能性があり、SAP SE またはその関連会社は随時、理由の如何を問わずに事前の予告なく変更できるものとします。本書に記載された情報は、いかなる品目、コード、または機能の提供の確約、保証、または法的義務を表すものではありません。将来の見通しに関する記述はすべて、さまざまなリスクや不確定要素を伴うものであり、実際の結果は、予測とは大きく異なるものとなる可能性があります。読者は、これらの将来の見通しに関する記述に過剰に依存しないよう注意が求められ、購入の決定を行う際にはこれらに依拠するべきではありません。

本書に記載される SAP 及びその他の SAP の製品やサービス、並びにそれらの個々のロゴは、ドイツ及びその他の国における SAP SE (又は SAP の関連会社) の商標若しくは登録商標です。本書に記載されたその他すべての製品およびサービス名は、それぞれの企業の商標です。

商標に関する詳細の情報や通知に関しては、www.sap.com/copyright をご覧ください。